



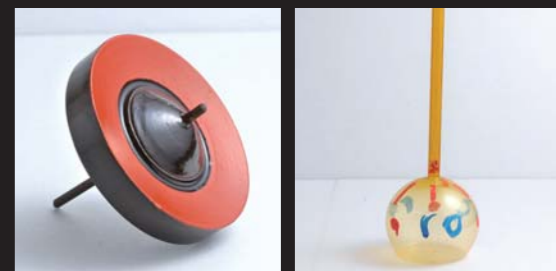
〈春の特別展 雛まつり〜江戸の雛・京阪の雛〜〉2014年2月1日(土)〜4月15日(火) 全国でも秀逸の収蔵を誇る同館人気の企画展。江戸時代後期から明治時代にかけての雛人形と雛道具の名品を紹介。今回は、江戸と京阪の雛人形の違いをテーマにした趣向で展示。

日本玩具博物館
 所在地/姫路市香寺町中仁野671-3
 (JR香島駅から徒歩約15分)
 電話/079-232-4388
 営業時間/10:00~17:00
 休館日/水曜(祝日及び春休み、夏休み中は開館)、年末年始
 入館料/一般 500円、高校・大学生 400円、
 子ども(4歳以上)200円
<http://www.japan-toy-museum.org>



館長 井上重義さん

日本玩具博物館



消え行く手仕事の玩具を守らなければ

「今、やらなければ手遅れになってしまう」。館長の井上重義さんが玩具の収集をはじめたのは24歳のとき。本屋で何気なく手にした斉藤良輔氏の『日本の郷土玩具』という一冊の本から、全国から手作りの郷土玩具が急速に失われつつある現状を知り「子どもや女性たちが大切にしていた郷土玩具には、文化の原点というものがある。評価されずになくなりつつある玩具を守っていくのが自分の使命だと感じた」と語る。当時サラリーマン

であった井上さんは、休日を利用して全国を訪ね歩き、各地の作家や民家を地道に回り郷土玩具を集めていった。その過程で多くの収集家や郷土玩具を研究する師や仲間と出会い、見識や収集範囲を広げていく。

そして11年後の昭和49年に、自宅の一角に49㎡の施設を作り「井上郷土玩具館」として休日の土日に無料開放。まだ、姫路市には美術館や博物館もなかった時代である。「若かったんでしょね。収集をはじめた10年の若造が今から思えば恥ずかしい」と当時を振り返るが、その偉業はマスコミでも

取り上げられ、来館者が急増した。その後も会社勤めをしながら私財を注ぎ込み運営を続けたが、10年後の45歳の時に会社を退職。「日本玩具博物館」と改称し、博物館の運営に専念した。

「ものを集めるにはタイミングが大事なんです。特に木や土、紙などの自然素材の玩具は、経済の発展とともに急速に姿を消していきました。今となってはどんなにお金があっても入手できないものが多く、最後の寸前に間に合ったのは幸運でした」と語る。そんな井上さんの誠実な人柄もあり、全国の郷土玩具収集家から貴重な郷土玩

具の寄贈も相次いだ。収集から50年を経て、いつのまにか世界150カ国、9万点、展示棟6館になり、世界中から研究者や愛好家も訪れる世界屈指の玩具専門の博物館に育っていた。

民間運営の厳しさと継承への使命感

しかし、現在は博物館の冬の時代といわれる。しかも民間ではなおのことだ。同館も文科省の博物館相当施設に認定されているが、公的支援は無いに等しく入館料だけでは厳しいのが現状。奇跡の運営といわれる同館を支えているのは収集の過程で復興させた「ちりめん細工」の通販事業だ。元は江戸から明治時代にかけて裕福な女性たちの手によって作られた細工物で、わかりやすいように「ちりめん細工」という造語を生み出したのも井上さんだ。織「元や染元」とも

に古典柄の型友禅を復活させ安く通販で販売し、講座も開催。愛好家たちのメッカ的な存在になっている。

「全国的にも民間運営は厳しい中、ちりめん細工の事業や多くの方も助けられ運営できているのは本当に恵まれている。貴重な玩具という文化遺産を次世代に残していかなければ」と語る井上さん。小さな玩具の一つひとつから、子どもの健やかな成長に込めた愛情や遊びごころ、夢や文化などが伝わってくる。なくしてはならない貴重なものがここにある。せひ、多くの人に訪れてほしい。

やじるべえ、ままごと道具など世界共通のおもちゃや、さまざまな国の文化的な特徴がある玩具など、子どもへの愛情やユモアがつまった玩具に、思わず顔がほころぶ。また、実際にふれて遊べるコーナーもあり、子どもだけでなく大人も童心に返ることができる。驚くことに同館は民間で運営されている。館長・井上重義さんが一つひとつ収集し、守り受け継いできた玩具への思いは、50年の歳月を経て、玩具という文化を継承するかけがえのない場所となっている。

香寺町のどかな田園風景の中に佇む「日本玩具博物館」。ここは世界150カ国、総数9万点を超える資料を収蔵する。世界でも稀有なおもちゃのミュージアムだ。1700㎡の竹林をぬうように建ち並ぶ民芸調白壁土蔵づくりの6棟の展示棟には、江戸時代からの日本の郷土玩具や近代玩具をはじめ、世界各国で子どもたちに愛されてきた玩具の数々が所狭しと並ぶ。その多くは木や土などの自然素材で一つひとつ手で丁寧に作られたもので、近代化の中で失われていった貴重な玩具たち。コマや